

公益財団法人 全国商業高等学校協会 主催
文部科学省 後援

令和7年度 第100回 簿記実務検定試験 第2級

(令和7年6月22日実施)

時間 10時50分から12時20分 (制限時間90分)

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで、問題を開いてはいけません。
- 2 問題用紙は1ページから9ページまであります。
- 3 問題用紙の落丁や印刷が不鮮明である場合には、挙手をして監督者の指示に従いなさい。なお、問題についての質問には応じません。
- 4 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 5 途中退室は原則できません。
- 6 試験終了後、問題用紙も回収します。

受験番号

受験番号

1

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	掛	金			
有	価	証	券	支	払	手	形	買	掛	金	売	上			
有	価	証	券	売	却	益	仕	入	通	信	費	租	税	公	課
固	定	資	産	税	有	価	証	券	売	却	損				

- a. 売買目的で保有している南西商事株式会社の株式3,000株（1株の帳簿価額 ¥730）を、1株につき ¥640 で売却し、代金は小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。
- b. 岩手商会から商品 ¥400,000 を仕入れ、代金のうち ¥300,000 は同店あての約束手形を振り出して支払い、残額は掛けとした。なお、引取運賃 ¥6,000 は現金で支払った。
- c. 青森郵便局で、収入印紙 ¥9,000 と郵便切手 ¥5,850 を現金で買い入れた。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 沖縄商店（個人企業 決算年/回 12月31日）における次の資料によって、下記の各勘定の（ア）と（イ）に入る金額を答えなさい。

資 料

- i 建物は当期の期首にすべて売却し、代金 ¥3,800,000 は、現金で受け取っている。
- ii 車両運搬具は、償却率を40%とし、定率法によって減価償却している。

建 物		建物減価償却累計額	
1/ 1 前期繰越	7,500,000	1/ 1 諸 口	7,500,000
1/ 1 建 物	3,000,000	1/ 1 前期繰越	3,000,000

車 両 運 搬 具		車両運搬具減価償却累計額	
1/ 1 前期繰越	4,000,000	12/31 次期繰越	4,000,000
12/31 次期繰越	(ア)	1/ 1 前期繰越	1,600,000
	()	12/31 減価償却費	()
	()		()

固 定 資 産 売 却 ()	
1/ 1 建 物 ()	12/31 損 益 (イ)

(2) 支店会計が独立している秋田商店の下記の取引について、仕訳を示しなさい。ただし、同店は本店集中計算制度を採用している。なお、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	売	掛	金	買	掛	金
仕	入	湯	沢	支	店	横	手	支	店	本	店

a. 横手支店は、湯沢支店の仕入先山形商店に対する買掛金 ¥570,000 を現金で支払った。
(横手支店の仕訳)

b. 本店は、湯沢支店から横手支店に現金 ¥120,000 を送付したとの通知を受けた。(本店の仕訳)

(3) 次の文を読み、下記の a と b に答えなさい。

決算で、収益の各勘定残高と費用の各勘定残高を損益勘定に振り替える。個人企業では、この損益勘定で求められた当期純利益もしくは当期純損失を、 勘定に振り替える。

a. 下線部 を英語表記した場合にあてはまる語を、次のなかから選び、その番号を記入しなさい。

1. Liabilities 2. Revenues 3. Expenses

b. にあてはまるもっとも適当な勘定科目を、次のなかから選び、その番号を記入しなさい。

1. 資本金 2. 繰越利益剰余金 3. 売上

3

3伝票制を採用している宮城商店の下記の取引と伝票から、次の(1)と(2)に答えなさい。

- (1) 6月/日の略式伝票を集計したさいの、仕訳集計表を作成しなさい。
 ただし、i 下記の取引について、必要な伝票に記入したうえで集計すること。
 ii 仕入・売上の各取引について、代金の決済方法にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法で起票している。
- (2) 買掛金元帳に転記後の仕入先名取商店に対する買掛金の残高を計算しなさい。なお、5月3/日の買掛金元帳の名取商店の残高は ¥328,000 (貸方) であった。

取 引

6月 /日 山形文具店からコピー用紙 ¥4,400 を購入し、代金は現金で支払った。
 ♪ 日 気仙沼商店へ商品 ¥264,000 を売り渡し、代金は現金で受け取った。

入金伝票	
売掛金(石巻商店)	63,400
売掛金(白石商店)	89,800
当座預金	50,000
() ()	

出金伝票	
買掛金(名取商店)	56,700
買掛金(栗原商店)	80,000
消耗品費	16,000
普通預金	37,000
() ()	

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)	
売掛金(石巻商店)	213,400	売 上	213,400
当座預金	40,000	売掛金(大崎商店)	40,000
仕 入	106,700	買掛金(名取商店)	106,700
当座預金	218,000	受取手形	218,000
買掛金(名取商店)	150,000	支払手形	150,000
受取手形	100,000	売掛金(石巻商店)	100,000
() ()	() ()	() ()	() ()

4

福島商店の下記の取引について、

- (1) 総勘定元帳に記入しなさい。
- (2) 補助簿である当座預金出納帳、売上帳、商品有高帳（B品のみ）に記入しなさい。
ただし、
 - i 総勘定元帳は、日付と金額のみを記入すればよい。
 - ii 商品有高帳は、移動平均法により記帳している。
 - iii 当座預金出納帳、売上帳、商品有高帳は月末に締め切るものとする。
 - iv 消費税については考えないものとする。

取 引

6月 3日 伊達商店に対する買掛金について、次の約束手形を振り出して支払った。

約束手形番号 15 ZS0007 受取人 伊達商店 金額 ￥290,000 支払期日 令和6年7月3日 支払地 福島県福島市 支払場所 株式会社 南銀行本店 振出日 令和6年6月3日 備考 買掛金支払いとして	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">No. 15</td> <td style="text-align: center; border: none;">約 束 手 形 ZS0007</td> <td style="border: none; text-align: right;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 全国 5001 0914-001 </div> </td> </tr> <tr> <td style="border: none;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 取入印紙 </div> </td> <td style="border: none; text-align: center;"> 福島県伊達市前川原25 伊達商店 伊達 花子 殿 金額 ￥290,000 </td> <td style="border: none; border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 支払期日 令和6年7月3日 支払地 福島県福島市 支払場所 株式会社 南銀行本店 </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="border: none; padding: 5px;"> 上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き換えにお支払いいたします。 令和6年6月3日 振出地 福島県福島市丸子字辰ノ尾1 住所 福島商店 振出人 福島商店 福島 一郎 </td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> </div>	No. 15	約 束 手 形 ZS0007	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 全国 5001 0914-001 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 取入印紙 </div>	福島県伊達市前川原25 伊達商店 伊達 花子 殿 金額 ￥290,000	支払期日 令和6年7月3日 支払地 福島県福島市 支払場所 株式会社 南銀行本店	上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き換えにお支払いいたします。 令和6年6月3日 振出地 福島県福島市丸子字辰ノ尾1 住所 福島商店 振出人 福島商店 福島 一郎		
No. 15	約 束 手 形 ZS0007	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 全国 5001 0914-001 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 取入印紙 </div>	福島県伊達市前川原25 伊達商店 伊達 花子 殿 金額 ￥290,000	支払期日 令和6年7月3日 支払地 福島県福島市 支払場所 株式会社 南銀行本店								
上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き換えにお支払いいたします。 令和6年6月3日 振出地 福島県福島市丸子字辰ノ尾1 住所 福島商店 振出人 福島商店 福島 一郎										

6日 白河商店へ6月2日に売り渡したA品について、次のとおりすべて返品された。なお、この代金は売掛金から差し引くことにした。

A 品 25個 @ ￥5,000 ￥125,000

11日 いわき商店から次の商品を仕入れ、代金はさきに支払ってある内金 ￥120,000 を差し引き、残額は掛けとした。

納 品 書		No.240028	
〒960-0111 福島県福島市丸子字辰ノ尾1		令和6年6月11日	
福島商店 御中			
下記のとおり納品いたします		〒970-8016 福島県いわき市平中塩字一水口37-1 いわき商店	
品 名	数 量	単 価	金 額
B 品	20個	2,420	48,400
C 品	60個	1,820	109,200
D 品	50個	3,100	155,000
合 計			￥312,600

次ページに続く

14日 かねて白河商店から商品代金として受け取っていた約束手形 ¥250,000 が、本日、満期となり、当店の当座預金口座に入金されたとの通知を取引銀行から受けた。

17日 郡山商店に次の商品を売り渡し、代金は同店振り出しの小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。

C 品	40個	@ ¥3,050	¥122,000
D 品	20 "	" " 5,490	¥109,800

19日 郡山商店に対する売掛金 ¥160,000 について、同店振り出しの約束手形で受け取った。

24日 白河商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

B 品	30個	@ ¥4,030	¥120,900
-----	-----	----------	----------

〃 日 上記の商品を売り渡したさい、発送を会津若松運送に依頼し、代金は小切手 #19 を振り出して支払い、次の領収証を受け取った。なお、発送にかかった費用は当店負担のものである。

領 収 証	No.0125
<u>福島商店 様</u>	令和6年6月24日
金 額	¥8,700 -
ただし、配達料金として上記正に領収いたしました	
会津若松運送 福島県会津若松市米代1-3-31 TEL 024-575-XXXX	
	

28日 伊達商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

B 品	40個	@ ¥2,420	¥96,800
C 品	50 "	" " 1,820	¥91,000
D 品	20 "	" " 3,120	¥62,400

5 山口商店（個人企業 決算年／回 2月3日）の総勘定元帳勘定残高と決算整理事項は、次のとおりであった。よって、

- (1) 損益計算書を完成しなさい。
- (2) 当期末の貸借対照表に記載する消費税に関する項目と金額を答えなさい。なお、項目は下記の語群のなかから選び、その番号を記入すること。

ただし、i 消費税の処理方法について、税抜き方式により記帳している。

ii 売上と仕入以外の項目は、消費税については考えないものとする。

語 群

1. 仮払消費税 2. 未払消費税 3. 仮受消費税

元帳勘定残高

現金	¥ 368,000	当座預金	¥ 2,540,000	受取手形	¥ 850,000
売掛金	3,150,000	貸倒引当金	6,000	有価証券	1,728,000
繰越商品	647,000	仮払消費税	1,806,700	備品	2,400,000
備品減価償却累計額	600,000	土地	1,690,000	支払手形	736,500
買掛金	1,364,000	借入金	1,200,000	仮受消費税	2,376,500
資本金	6,500,000	売上	23,765,000	受取地代	169,000
仕入	18,067,000	給料	2,418,000	支払家賃	768,000
保険料	158,000	通信費	67,200	雑費	24,100
支払利息	35,000				

決算整理事項等

- a. 期末商品棚卸高 ¥ 760,000
- b. 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対して、それぞれ2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 備品減価償却高 ¥ 450,000
- d. 有価証券評価高 有価証券は、売買目的で保有している次の株式であり、時価によって評価する。
島根産業株式会社 3,200株 時価 /株 ¥570
- e. 保険料前払高 保険料のうち ¥108,000 は、本年6月1日からの1年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
- f. 地代前受高 ¥ 13,000
- g. 利息未払高 借入金に対する利息の経過分 ¥7,000 を計上する。
- h. 消費税の納付額 消費税について納付額を計上する。

6 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	未	払	配	当	金	資	本	金								
資	本	準	備	金	利	益	準	備	金	別	途	積	立	金	繰	越	利	益	剰	余	金
創	立	費	開	業	費	株	式	交	付	費	損	益									

a. 倉敷商事株式会社は、設立にさいし、株式4,000株を1株につき¥6,500で発行し、全額の引き受け・払い込みを受け、払込金は当座預金とした。ただし、1株の払込金額のうち¥1,500は、資本金に計上しないことにした。なお、設立に要した諸費用¥900,000は小切手を振り出して支払った。

b. 東広島商事株式会社は、株主総会において、繰越利益剰余金を次のとおり配当および処分することを決議した。なお、繰越利益剰余金勘定の残高は¥1,300,000(貸方残高)である。

配当金 ¥600,000 利益準備金 ¥60,000 別途積立金 ¥500,000

問題は次ページにもあります

第100回 簿記実務検定 2級 商業簿記 [解答用紙]

1	借	方	貸	方
	a			
	b			
c				

2

(1)

ア	イ
---	---

(2)

	借	方	貸	方
a				
b				

(3)

a	b

1 得点	2 得点	3 得点	4 得点	5 得点
----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

6 得点	総得点
----------------	-----

試 験 場 校	受 験 番 号

3

(1) 仕 訳 集 計 表
令和6年6月/日

借 方	元 丁	勘定科目	元 丁	貸 方
		現 金		
		普 通 預 金		
		当 座 預 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		売 上		
		仕 入		
		消 耗 品 費		

(2) ¥

4

(1) (注意) 各勘定の記録は5月末までの合計額と、6月2日までの取引を示している。

当 座 預 金 2		総 勘 定 元 帳		受 取 手 形 3		売 掛 金 4	
764,500	454,500	780,000	530,000	1,856,900	1,320,700		
				6/ 2 165,000			
前 払 金 7		支 払 手 形 12		買 掛 金 13			
120,000		230,000	816,000	1,483,000	2,335,600		
売 上 17		仕 入 19		発 送 費 21			
132,700	3,124,000	2,934,700		64,000			
	6/ 2 165,000						

